



和小だより

弟子屈町立和琴小学校

7月23日 発行者 校長 大山道弘

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



ありがたいの気持ちを大切に

校長 大山 道弘

蝉時雨が賑やかに降り注ぐ季節となりました。昨年同様の暑い夏の始まりを感じさせるように、気温が上昇しています。熱中症にならないように、お過ごしください。

誰かに何かしてもらったときに伝える「ありがとう」という言葉の反対語(対義語)について考えたことはありますか。今月の全校集会で子どもたちに尋ねてみました。「ごめんなさい」という答えが返ってきました。良いことをした時には「ありがとう」と言われ、良くないことをした時には「ごめんなさい」と言うので、そのように考えたのでしよう。

「ありがとう」のもとになる「ありがたい」は漢字で「有り難い」と書きます。字のように「あるのが難しい」、つまり「めったにない」ということです。したがって、「ありがとう」の反対語は「当たり前」となります。

私たちは日常生活を送る中で、たくさんの方のことを当たり前として過ごしてしまっています。例えば、ご飯を食べること、布団やベッドで寝ること、自分が生きていることや、一緒に家族がいることなどがあります。すべてが当たり前で、特別なことと思うことはあまりないでしょう。

当たり前でないことに気づくような出来事が起こったとき、「ありがたい」という気持ちになります。平成30年に北海道に起こったブラックアウトでは、電気が使えないことで電気に依存した生活を送っていることを再認識しました。しかし、「喉元過ぎれば熱さ忘れる」と言うように、電気が使えることへの感謝の気持ちが薄れています。たくさんの方に支えられて生きていることを実感し、そのことに感謝することが大切です。

言葉だけ「ありがとう」というのは簡単です。小さいときから「人に親切にされたら、ありがとうと言いましょ」と躡けられますが、「ありがとう」と言うことが目的ではありません。そこに当たり前でないという感謝の思いがないと意味をなさないので。学校や家庭で、「ありがとう」と伝えるだけでなく、「これは当たり前のことではないこと」と折を見て話していくことが必要だと感じます。

明日から夏休みです。日頃、子どもたちは家族のありがたさを頭ではわかっていても、実感することは少ないかもしれません。長期のお休みは、普段家族にしてもらっていることを自分で行い、その大変さを感じることが出来る貴重な機会です。家事や家業のお手伝いなど経験させてください。そして、「ありがとう」が感じられる夏休みになるようにお願いいたします。

< 8月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	木	夏季休業(~8/22)		
2	金			
3	土	週休日		
4	日	週休日 町民水泳大会		
5	月			
6	火			
7	水			
8	木	図書館バス		
9	金			
10	土	週休日		
11	日	山の日		
12	月	振替休日		
13	火			
14	水	学校閉庁日		
15	木	学校閉庁日		
16	金	学校閉庁日		
17	土	週休日		
18	日	週休日		
19	月			
20	火			
21	水			
22	木	安全点検日 図書館バス		
23	金	2学期始業式	12:45 14:00	○
24	土	週休日		×
25	日	週休日		×
26	月		14:00 14:55	○
27	火	ALT	14:00 14:55	○
28	水	読み聞かせ	14:00	○
29	木	チャレンジ夏休み	14:00 14:55	○
30	金	ALT	14:00 14:55	○
31	土	週休日		×

7月の和っ子

■ふるさと遠足

6月28日(金)にふるさと遠足を行いました。今年度は、てしかが自然学校の萩原寛暢さんにガイドをお願いし、川湯ビジターセンターの見学の後、川湯ビジターセンターからつつじヶ原自然探勝路を散策しました。この時期にしては思いがけない暑さでしたが、こまめに休憩を取りながら、2kmちょっとの道のりを全員が歩き切りました。

散策の後はお弁当やおやつを食べたり、噴気孔を見学したりと、楽しい時間を過ごしました。

萩原さんには、自然について、見たり聞いたりするだけでなく、植物に触れたり、香りを嗅いだり等、五感を使って学ぶことを教えていただきました。本当にありがとうございました。



■参観日・学級懇談会

7月4日(木)に、参観日と懇談会を行いました。低学年は算数、中高学年は体育の授業の様子をご覧いただきました。また、全体懇談会では、夏休みの生活についてお話ししました。さらに、学級懇談会では、学校や家庭での子どもたちの様子について、担任と保護者の皆様とで交流することができました。

保護者の皆様、ご多用の中ご参加いただき大変ありがとうございました。



■夏のふるさと体験学習

7月6日(土)に、夏のふるさと体験学習を行いました。この学習は、友だちや地域の人々と共に体験活動に親しみ、自然豊かな弟子屈町や屈斜路地域のよさに気づくことをねらいとしています。今年度は、石井学さん、隆子さんをはじめ、計5名の方に講師をしていただき、メジュールフームで体験活動を行いました。

当日は、小雨が降っていてあいにくの空模様でした。しかし、石井さんから「馬は暑い日よりもこのような天気の方が元気に動いてくれる」というお話があり、新たな気づきとなりました。

体験内容は、初めに全員で馬のブラッシングと鞍の取り付けを行い、その後は、3つのグループに分かれて、湖畔のトレッキングと馬のぼろ拾いを行い、馬に関する講話を聴きました。特に講話では、複数のテーマから、子どもたちの興味に合わせてお話をしてくださりました。

雄大な自然を満喫し、地域の素晴らしさを体感した一日でした。この貴重な体験を、これからの学習に生かしていきます。ご協力いただいたメジュールフームのスタッフの皆さん、本当にありがとうございました。



学校閉庁日

弟子屈町では、学校における働き方改革『北海道アクション・プラン』に基づき、今年度も、8/14、15、16の3日間を【学校閉庁日】とすることにしました。

ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

【緊急連絡先】

弟子屈町教育委員会

015-482-2945